**令和７年度　江戸川区立船堀第二小学校　人権教育　年間指導計画（第２学年）**

年間指導計画作成のための留意点**（東京都教育委員会発行「『人権教育プログラム（学校教育編）』ｐ14人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照し作成すること）**

○　教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。

○　普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。

○　各教科・読書科、特別の教科　道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。

○　児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **４月** | **５月** | **６月** | **７月** | **９月** | **１０月** | **１１月** | **１２月** | **１月** | **２月** | **３月** |
| 学級経営 | 学級の子ども達を紹介し，教室に掲示 |  |  |  | 友だち同士のよいところをお互いに紹介し合う児童 |  |  |  | 他の人の大切さを認めることを中心にした指導 |  |  |  |
| 各教科・  生活「１年生をむかえよう」  １年生に対して、思いやりをもって接する。  読書科 |  | 生活「野菜を育てよう」 | 生活「生き物を育てよう」  虫にふれ、命を大切に生活する。  国語「スイミー」  優しい言葉かけが人の心を支えていくことを理解する。 |  |  |  | 国語「おてがみ」  優しい言葉かけが人の心を支えていくことを理解する。 |  | 生活「大きくなった自分をふりかえろう」  大切に育てられてきた自分に気づき、家族・友達を大切にする。  国語「スーホの白い馬」  命あるものとして、「共に」生きることを理解する。 |  |  |  |
| 特別の教科　道徳 | （節度・節制・自立） |  | （生命尊重）  生きる楽しさや喜びを知り、命を大切にしようとする心情を育てる。 |  |  |  | （尊敬・感謝）  日頃世話になっている人々に感謝する心情を育てる |  | （家族愛）  家族の一員として、自分のできることは積極的に行おうとする心情を育てる。 |  |  |  |
| 総合的な学習の時間 |  |  | 学級活動  「本となかよし」  本のよさを知り、楽しく読書する計画を立てる。 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 特別活動 | 学級活動  ２年生になって  自分や学級の目標を考えよう |  |  |  |  | ＜音楽会　11月＞  協力・鑑賞 |  |  | ユニセフ活動  世界の子供のことについて、関心をもつ。 | 卒業式  尊敬・感謝  ６年生を送る会  ６年生への感謝の気持ちをもつ。 |  |  |
| その他 | 入学式  思いやり | 運動会  協力・信頼 |  |  |  |  |  |  |  |  | 修了式  成就・希望 |  |

「　　」＝個別的な視点からの取組（末尾の「　」内は人権課題）　　　　＝関連的な指導　　　　　＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

[文書の引用文や注目すべき箇所の要約を入力してください。テキスト ボックスは文書のどの位置にも配置できます。抜粋用テキスト ボックスの書式を変更するには、[描画ツール] タブを使用します。]